ARIMA CROSS STUDY PLAN

第3学年

研究主題

みんなで協力し、たくさん経験して、
自分たちの力で夢を実現しよう
～関わりあい・語りあい・高めあい～

各教科等

国語

「もっと知りたい、友だちのこと」
友だちの自己紹介を聞いて、興味をもったことに対して質問をした。質問をして、話を広げたり、深掘りしたりする活動を探究的にできるようにつなげる。

理科

「太陽とかげ」
方位と太陽の位置関係について学ぶ。

「太陽の光」
太陽の光を集めることで紙を焦がすことができることを知る

算数

「ぼうグラフと表」日常の事象について、観点別にデータを分類整理する。データを整理し考察する。

道徳

「ふろしき」
(伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度)
日本に古くから伝わる風呂敷の素晴らしさから、日本に昔から伝わるものに興味や関心をもつ。

「とくじーのおまじない」「ありがとうの気持ちをこめて」
(感謝)
地域の方や警察官や働く様子を見て、地域の安全を守る人への尊敬や感謝の気持ちを育てる。

社会

伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛し、個性豊かな文化の創造を図る
(第1章第1の2(2))

総合的な学習の時間　「海老名・有馬マスターになろう！」

町探検で見てきたことをもとに、学区内から海老名まで範囲を広げ、探究的に学んでいく。
その過程を通して、自国愛(地域愛)を深めることに繋げる。海老名のよさや海老名で働く人への感謝の気持ちを育む

海老名愛

「わたしたちのまちと市」

有馬小学校の学区や海老名市の地理的環境についてまちたんけんや地図帳などを通して必要な情報を調べる。
地域の人との関わりや働く人の様子を知り、自分たちが暮らす町に関心を持つ。

「はたらく人とわたしたちのくらし」

メグミルク工場で働く人や、いちご農家などの仕事は地域の人と密接な関わりをもって行われていることを理解する。

「わたしたちの市の歩み」

昔の道具や海老名市の歩みについて学ぶ。
「古きを知って新しきを知る」昔を知ることの良さを実感し、海老名市の発展に向けて自分ごとに捉えられるようにする

「地域の安全を守る」

警察署や消防署の学習では、町の安全を守りたいという強い思いのもとに、助け合いながら活動し、お互いに信頼することの良さを感じる。

学校教育活動

特別活動

どのような学級にしたいか話し合い、1人1人の思いを大切にして、学級目標を立てた。一人一人がクラスの一員として自覚を持ち、学級を自分ごととして捉え、より良くしていくために、日常的にそれぞれの行いを振り返る。

運動会

参加する全員で力を合わせて、練習の成果を出し切ることができた。表現運動では、自分自身を表現したことで自信を高め、学級をよりよくしようとする姿が見られた。

ハルニレありまんピック

地域の人との関わりを楽しむことや、地域の人にたくさん支えられていることを実感する。

防災教育（避難訓練）

災害時に素早く行動するために、クラスで協力し、団結力を高めることができた。

学年の目指す児童像

①苦手なことにも挑戦して、自ら学ぶ3年生
②友だちと協力し、やさしくできる3年生
③外で元気に遊び、安全に気をつける3年生

知・徳・体